



INDEX

C

capability コマンド [3-11, 13-8](#)

D

description コマンド [13-7](#)

E

ERSPAN

NAM のモニタリング [9-4](#)

概要 [9-4](#)

実装 [9-4](#)

セッションの設定 [9-13](#)

H

HA ロール

CLI セットアップ [14-17](#)

HTTP

CLI セットアップ [14-18](#)

I

ip flow monitor コマンド [11-21](#)

IP 接続 [3-10](#)

M

mgmt0

CLI セットアップ [14-18](#)

mgmt0 インターフェイス

デフォルト設定 [2-2, 8-3, 9-6, 11-10, 12-5](#)

MIB

SNMP [10-15](#)

説明 [10-2](#)

ダウンロード元 [10-15](#)

N

NAM

ERSPAN データソース [9-4](#)

NetFlow データソース [11-9](#)

NetFlow [11-20](#)

NAM のモニタリング [11-9](#)

エクスポート [11-6](#)

モニタ [11-6](#)

no shutdown コマンド [3-12, 13-8](#)

NTP

CLI セットアップ [14-18](#)

設定 [2-3 ~ 2-10](#)

P

pg-name オプション [3-11, 9-11, 13-7](#)

port-profile コマンド [3-11](#)

S

show コマンド

show interface brief [4-14](#)

show interface virtual [4-14](#)

show module [4-14](#)

show running-config [4-11](#)

show server-info [4-14](#)

show svcs connections 4-10

show svcs-domain 4-11

SNMP

CLI とユーザの同期 10-4

engineID の形式 10-7

MIB 10-2

RFC 10-2

暗号化の強制 10-7

エージェント 10-2

グループベースのアクセス 10-5

コミュニティの作成 10-8

コンタクトの指定 10-11

コンフィギュレーション例 10-13

サポート対象の MIB 10-15

制限事項 10-5

設定の確認 10-13

説明 10-1 ~ ??

注意事項 10-5

通知

LinkUp/LinkDown 通知の設定 10-11

応答要求 10-2

個々の通知のイネーブル化 10-9

説明 10-2

通知ターゲット ユーザの設定 10-9

通知レシーバの設定 10-8

トラップ 10-2

デフォルト設定 3-3, 10-5, 13-5

認証 10-4

バージョン

SNMPv3 10-2

USM 10-4

セキュリティのモデルおよびレベル 10-3

ハイ アベイラビリティ 10-5

プロトコルのディセーブル化 10-12

マネージャ 10-1

ユーザの設定 10-6

ロケーションの指定 10-11

ワンタイム認証のイネーブル化 10-11

SPAN

出力送信元 9-2

SPAN セッション

再開 9-17, 9-19

シャットダウン 9-16

説明 9-5

SPAN 送信元

出力 9-2

SSH

CLI セットアップ 14-18

state enabled コマンド 3-12, 13-8

SVI

VLAN インターフェイス 3-13, 3-14

switchport access vlan コマンド 3-11, 13-8

switchport mode コマンド 3-11, 13-8

system vlan コマンド 3-12, 13-8

T

Telnet

CLI セットアップ 14-18

V

vCenter Server

Nexus 1000V を削除 4-5

接続 4-2

接続の切断 4-4

VEM

機能レベル

CLI セットアップ 14-18

VLAN

SVI 3-13, 3-14

VLAN インターフェイス

VLAN 間の通信 3-13, 3-14

vmware port-group コマンド 3-11

volatile:

スイッチのリポート 6-3

VSM

クレデンシャル

CLI セットアップ [14-17](#)

い

一致基準の制限 [16-1](#)

イネーブル

プロファイル内のポート [3-12, 13-8](#)

ポート プロファイル [3-12, 13-8](#)

インターフェイス

デフォルト設定 [2-2, 8-3, 9-6, 11-10, 12-5](#)

か

簡易ネットワーク管理プロトコル。「SNMP」を参照
管理インターフェイス

デフォルト設定 [2-2, 8-3, 9-6, 11-10, 12-5](#)

関連資料 [xvii, xix](#)

き

機能、レイヤ 3 コントロール [3-11, 13-8](#)

く

クラスマップの制限値 [16-1](#)

け

現在のディレクトリ

表示 [6-2](#)

変更 [6-3](#)

こ

コピー、ファイル [6-5](#)

コマンド

出力をファイルに保存 [6-12](#)

コンフィギュレーション

以前へのロールバック [6-13](#)

表示 [5-3](#)

コンフィギュレーション ファイル

コピー [6-5](#)

削除 [6-9](#)

ダウンロード [6-5](#)

バックアップ [6-5](#)

さ

サービス ポリシーの制限値 [16-1](#)

削除、Nexus1000V を vCenter Server から
作成、VLAN

デフォルト ステート [3-13, 3-15](#)

す

スイッチ名

CLI セットアップ [14-18](#)

ストレージ切断の検出 [13-19](#)

せ

制御 VLAN

CLI セットアップ [14-19](#)

制限値、設定 [16-1](#)

接続、vCenter Server へ [4-2](#)

接続、表示 [4-10](#)

切断、vCenter Server との接続 [4-4](#)

設定

クリア [5-10](#)

保存 [5-10](#)

設定されたドメイン

表示 [4-11](#)

設定の制限値 [16-1](#)

設定、表示 [4-11](#)

て

ディレクトリ

現在の表示 [6-2](#)削除 [6-7, 6-9](#)作成 [6-7](#)ファイルの一覧表示 [6-3](#)ファイルの移動 [6-8](#)

デフォルト ゲートウェイ

CLI セットアップ [14-18](#)

デフォルト設定

SNMP [3-3, 10-5, 13-5](#)

と

ドメイン

CLI セットアップ [14-19](#)

ドメイン ID、VSM

CLI セットアップ [14-17](#)

トラップ。「SNMP」を参照

ね

ネットワーク解析モジュール

ERSPAN データソース [9-4](#)NetFlow データソース [11-9](#)

は

ハイ アベイラビリティ

SNMP [10-5](#)

パケット VLAN

CLI セットアップ [14-19](#)バックアップ、ファイル [6-5](#)

バナー メッセージ

設定 [5-2](#)

ひ

表示、スイッチ設定 [4-11](#)

ふ

ファイバ チャネル インターフェイス

デフォルト設定 [2-2, 8-3, 9-6, 11-10, 12-5](#)

ファイル

圧縮 [6-9](#)圧縮解除 [6-9](#)移動 [6-8](#)コピーまたはバックアップ [6-5](#)削除 [6-9](#)チェックサムを表示 [6-15](#)内容を表示 [6-13](#)末尾を表示 [6-15](#)

ファイル システム

現在のディレクトリの表示 [6-2](#)指定 [6-2](#)ディレクトリの削除 [6-7](#)ディレクトリの作成 [6-7](#)ディレクトリの変更 [6-3](#)ファイルの一覧表示 [6-3](#)フロー エクスポート [11-6](#)フロー モニタ [11-6](#)

へ

変更、VLAN

許容されるパラメータ [3-13, 3-15](#)

ほ

ポート プロファイル

IP 接続 [3-10](#)NetFlow [11-20](#)レイヤ 3 コントロール [3-10](#)ポリシー マップの制限値 [16-1](#)

ま

マニュアル

追加資料 [xvii](#)

も

モジュール、表示 [4-14](#)

ゆ

ユーザ

表示 [7-1](#)

メッセージの送信 [7-2](#)

れ

レイヤ 3 接続 [3-10](#)

ろ

ローカル SPAN

概要 [9-3](#)

実装 [9-3](#)

セッションの設定 [9-7](#)

